

Ⅵ 生涯学習の推進

1 学習機会の充実

生涯学習センターや地域のコミュニティセンターで開催する講座を充実させ、市民の学習ニーズに応えるとともに、学習成果発表の場や交流の場の提供に取り組みます。

(1) 学習機会の充実

現状と課題

市民一人一人が、社会の中で豊かな人生を送るためには、社会の変化や多様化に常に対応できるよう生涯にわたり学び続けることが求められています。また、市民が求める生涯学習の内容は、性別・年代等で違い、広範囲にわたるため生涯学習に対するニーズは多様化しており、幼年期から高齢期までのそれぞれのライフステージに応じた学習活動を支援し、生涯にわたって学ぶ意欲・意識の醸成が求められています。

また、市民の中には、学習の成果を役立てたいという意識が高く、生涯学習の成果の発表の場や人材情報の提供など、学習成果の活用方策の充実が求められています。

対応方針

- 市民一人一人の生きがいづくりや市民主体の地域活動を推進するために、幼年期から高齢期までのそれぞれの学習ニーズを把握し、生涯学習センターやコミュニティセンターを中心に、様々な学習機会の提供を充実します。
- 学習の成果を地域や社会でいかすことのできる環境を整えるため、「ゆめづくり推進事業」、「協働企画提案事業」など、学習成果を活用し、活躍できる地域活動を支援します。
- 生涯学習センターにおいて、市民が自ら企画・運営する「センター遊友塾」や市民団体・民間事業者等の参画を得て講座等を実施するほか、環境・人権・観光振興など多様な分野において、ボランティアの育成や指導者研修等の事業を実施し、学びの成果をいかして活動できる場を提供するとともに、学びの核となる人材育成の推進を図ります。

施策

- 「生涯学習カレッジ事業」、「コミュニティセンター講座」等の実施により、多様な学習ニーズに応じた学びの機会の提供を行います。
- 「ゆめづくり推進事業」、「協働企画提案事業」等の実施により、学びの成果をいかした地域活動支援を行います。
- 「センター遊友塾」等の実施により、学びの成果を発表する場や機会の充実を図ります。
- 民間事業者、他団体等の協力を得ながら、学びの機会の充実を図ります。

【施策の目標】

項 目	H26年度末数値	H31年度末数値	H35年度末数値
まなびCAN及びコミュニティセンターの講座の延参加者数	609,561人	625,000人	637,000人

2 ▶ 学習施設・機能の充実

図書館資料を収集・保存し、市民の利用に供するとともに、子どもの読書活動につながるイベント・講座等各種行事を開催します。

また、夢みらい図書館の整備のほか、資料の保存機能を充実させるため、施設の有効利用に取り組みます。

(1) 学習施設・機能の充実

現状と課題

生涯学習センター、コミュニティセンターなどの地域の生涯学習拠点施設のほか、既存の生涯学習施設の学びの場の充実・活用を図ることで、保護者に対する学習の機会や情報提供により家庭の教育力を向上させることや、地域ぐるみで子どもを育むための機会づくりが求められています。

対応方針

- 全市的な生涯学習の拠点施設として、民間教育施設では対応が困難な現代的課題に関する講座や他団体との事業連携を通し、生涯学習センターのより効果的な活用を図ります。
- 地域の生涯学習の活動拠点となるよう、コミュニティセンターに生涯学習推進員を配置するとともに、施設の整備・充実を図るなど、魅力のある学習事業や地域の課題を解決する取組を展開します。
- 各生涯学習施設のネットワーク化や機能の充実を図るとともに、「移動図書館事業」など各施設の特性をいかした効率的な活用を図ります。

施 策

- 「センター利用促進事業」等の実施により、生涯学習センターの充実と活用を図ります。
- 「コミュニティセンター講座」等の実施により、コミュニティセンターの充実と活用を図ります。

■ 夢みらい図書館の整備のほか、「図書館等資料整備事業」等の実施により、生涯学習施設の充実と活用を図ります。



【施策の目標】

項 目	H26年度末数値	H31年度末数値	H35年度末数値
市民一人当たりの図書館図書貸出冊数	6.4冊	8.0冊	8.2冊

